

—塩尻市—

NARAKA
WA

檜川
小
中
学
校

檜川から
未来へ
羽ばたく



地域の特産品から始まる物語

榑川は「木曾漆器」で有名な町です。「漆器」とは漆(うるし)の木から出る樹液を塗った工芸品です。漆塗りされたお皿や箸、お盆など様々な製品がこの榑川の特産品です。榑川小中学校での「漆器」に関わる活動や取り組みを紹介します。

漆器の食器で給食

給食では、漆塗りをしたお椀やお皿、お箸でいただきます。更に、お盆は 自分たちで塗ったお盆を使用しています。漆器の食器やお盆を使うとより給食が美味しく感じられます。

ぜひ来てね!



ふるさと漆器学習

地域の方に教えてもらいながら漆塗り体験をする「ふるさと漆器学習」を行います。お箸やお皿などの様々な製品を塗ります。塗れたときの達成感と特別感は格別です。



漆器販売活動

六年生では、令和二年から地域の方の協力のものと「ならにて漆器会社」という会社を立ち上げ、自分たちで漆塗りしたものを塩尻市内のお店等で売る活動をしています。県外の方や外国の方にも購入していただき、大好評です。



檜川小中学校にしかない学び

檜川小中学校は全校で80名前後と小規模な学校です。小学1年生から中学3年生（9年生）までが同じ校舎で学んでいます。各学年から数人ずつで構成された「なかよし班」というものがあります。運動会や文化祭など大きな行事も全校で行い、なかよし班ごとに準備をしたり活動をしたりします。そういった活動から学年の垣根をこえてとても仲が良かったです。そんな、なかよし班での活動を紹介します。

運動会

各学年のダンスの発表やかけっこ、応援合戦などの他、なかよし班対抗競技も大いに盛り上がります。今年は、「フラフープリレー」で仲よし班ごと作戦を立てながら走りました。

ぼくたちと一緒に遊ぼう！



きうっしー

なかよし給食

年に数回、なかよし班ごとに集まって給食を食べます。食べながら話をしたり、レクをしたりします。メニューもいつもと違う「山賊バーガー」。絶品です。



文化祭

文化祭の生徒会企画ではなかよし班ごと9つのステージに分かれてゲームを考え、みんなで遊びました。海エリアでは魚釣りゲーム、火エリアでは缶つみゲームなどなかよし班ごと工夫をしていて、どのゲームも大盛りあがりでした。





ならちゃん

奈良井宿のあった旧榎川村のマスコットキャラクター。
特産品木曾漆器のお椀がモチーフとなっています。

榎川の羽淵地区で栽培されている伝統野菜「羽淵キウリ」
をモチーフとしたキャラクター。



きうっしー



榎川小中学校

榎川小中学校のHPはこちらから↓

TEL 0264-34-2004

住所 〒399-6302

長野県塩尻市木曾平沢1451-138

